

○大地震発生および東海地震に関する情報等の発表時における学校の対応について

津市立藤水小学校

	【１】津市内で震度５強以上の地震が発生した場合 東海地震注意情報・予知情報（警戒宣言）が発表された場合 津波警報による避難勧告・大津波警報による避難指示が発表された場合	【２】津市内で震度５弱の地震が発生した場合	【３】津市内で震度４の地震が発生した場合 東海地震に関連する調査情報（臨時）が 発表された場合
始業前	① 休校とします。 東海地震注意情報、予知情報の発表中および津波警報による避難勧告・大津波警報による避難指示の発表中は、休校とします。 ② 安全な場所に避難する等、各家庭で安全を確保してください。 ③ 学校再開の連絡があるまでは登校見合わせとします。	① 当日の授業実施を含め、学校から連絡があるまで登校を見合わせとします。 ② 学校施設、通学路等の安全点検後、学校から連絡をします。	① 通常どおり授業を実施します。 （登下校の安全確保が困難な場合は、登校を見合わせてください。）
登下校時	① 校内にいる児童生徒を避難場所へ誘導し人数確認等を行い、その後、安全な場所で保護します。 以降は、【１】【２】の在校時と同じ対応になります。 ② 職員が校区巡視を行い、登下校中の児童生徒の避難誘導を行います。帰宅させる、学校や一時避難場所に避難誘導する等、安全確保を行います。（登校時は職員が出勤次第、校区巡視を行います） ③ 児童生徒は、安全な場所に避難します。（通学途中の避難場所について、ご家庭でもご相談ください。）		① 通常どおりの登下校とします。 ② 職員が校区巡視を行います。 （登校時は職員が出勤次第、校区巡視を行います。）
在校時	（早めの登校や下校後の活動、休日の部活動等で一部の児童生徒が在校している場合も同じ対応となります。） ① 児童生徒を避難場所へ誘導し人数確認を行い、その後、安全な場所で保護します。		① 通常どおり授業を継続します。 ② 職員が学校施設、通学路等の安全点検を行います。 被害の状況によっては、【１】および【２】に準じて適切な措置を講じます。
	② 授業を打ち切り、下校に向けた措置をとります。 ③ 原則として保護者または家族、保護者から依頼を受けた方等の出迎えがあるまで、児童生徒を保護します。 （学校からの連絡がなくても、迎えに来ていただくのが基本となります） ④ 津波警報による避難勧告・大津波警報による避難指示が発表された場合は、津波避難計画に基づき、設定した避難場所に避難します。出迎えがあるまで避難場所で児童生徒を保護します。避難勧告・避難指示が解除されるまで、保護者も共に避難をお願いします。	② 被害の状況等により、授業が継続できるかを判断し、保護者に連絡します。 ③ 児童生徒を下校させる場合は、保護者と連絡を取りながら、通常の下校もしくは教職員引率による集団下校、保護者等の出迎えによる下校等の措置を状況により判断します。	

※ 学校からの連絡について
学校からの連絡は、緊急時連絡方法（メール配信、緊急電話連絡網等）で行いますが、状況により、災害伝言ダイヤル（１７１）を使用します。

※ 登校途中で震度５弱以上の地震が発生したり、地震注意情報や避難指示・勧告等が発表された場合は・・・
１．登校中
安全に注意して帰宅しますが、その場の状況や時刻によっては、そのまま登校してください。学校で通学路の安全確認をしてから帰宅をさせたり、お迎えをお願いする場合があります。
２．下校中
安全に注意して帰宅しますが、その場の状況や時刻によっては、再び学校へ戻し、待機させることがあります。学校で通学路の安全確認をしてから帰宅をさせたり、お迎えをお願いする場合があります。

※ 非常時には・・・
１．自宅周辺および通学路等、地域で危険箇所にお気づきの場合は、学校までお知らせください。
２．気象情報は、テレビ・ラジオ等から得てください。学校からの連絡は行いません。
３．非常時は、学校の電話回線が保護者や地域組織との連絡への連絡で混雑が予想されますので、個々のお問い合わせはご遠慮ください。